

右京区役所 ☎861-1101 (代表)
〒616-8511 右京区太秦下刑部町12番地
http://www.city.kyoto.lg.jp/ukyo/
区役所ホームページ、Facebook
常時更新中!
インターネットテレビ「右京コミュニティ」も
ぜひのぞいてみてね!



右京区役所 検索

右京区役所 Facebook



市政情報総合案内コールセンター
京都いつでもコール

受付時間 午前8時～午後9時(年中無休)
☎ 661-3755、FAX 661-5855
電子メール (以下のホームページから)
パソコン http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/
page/0000012821.html
携帯電話 http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/



9月の鑑賞会に向けてフジバカマを守り育てる活動中(水尾)



京北夏まつり

京北夏まつり
道の駅「ウッディー京北」をメイン会場に、打ち上げ花火、和太鼓演奏、大踊り大会など、毎年多くの皆様でにぎわいます。
日時 8月16日(金)午後6時15分～10時(雨天中止)
場所 道の駅「ウッディー京北」前広場
主催 京北夏まつり実行委員会
〒京北自治振興会 ☎852・0001



放ち、素手でつかまえる「金魚つかみ大会」が予定されています。この企画は、「天神川の水质の良さをもちと地域の皆様にも知ってほしい」といった気持ちが込められています。また、参加した児童にきちんと河川での水難事故の予防について教えるのも大切な目的だそうです。

小塩上げ松
小塩の上げ松は、豊作、無病息災、防火祈願で始まった火の祭典です。檜の燈籠木と呼ばれる、15mの丸柱の先端に、直径2m高さ4mの「もじ」と呼ばれる逆円錐形に杉葉などを詰め、大松明とします。その「もじ」をめがけて火がついた小松明を競って投げ入れるという行事です。
日時 8月24日(土)午後8時～東向かい
場所 京北小塩町 日吉神社
※当日は、指定された観賞範囲内でご覧ください。
小塩の上げ松保存会(水木宅) ☎853・07006
携帯 ☎090・4644・9902



小塩上げ松



放送開始! 新番組「京都市区民ひろば」
ケーブルテレビ J・COM 京都みやびじょん(デジタル11ch)で地域の情報・ニュースなどを放送する「京都市区民ひろば」の放送を開始します。
◆内容 市政情報と各行政区(4区ごと)が制作する地域情報
◆放送日時 毎日正午から午後10時からの15分間
◆特番などの時は、休止
◆右京区第1弾放送日 8月16日(金)～31日(土)
◆視聴方法 J・COM加入者のほか、右京コミュニティTV(ページ左上参照)からもご覧になれます。
〒861・1784 総務・防災担当

放送開始! 新番組「京都市区民ひろば」
ケーブルテレビ J・COM 京都みやびじょん(デジタル11ch)で地域の情報・ニュースなどを放送する「京都市区民ひろば」の放送を開始します。
◆内容 市政情報と各行政区(4区ごと)が制作する地域情報
◆放送日時 毎日正午から午後10時からの15分間
◆特番などの時は、休止
◆右京区第1弾放送日 8月16日(金)～31日(土)
◆視聴方法 J・COM加入者のほか、右京コミュニティTV(ページ左上参照)からもご覧になれます。
〒861・1784 総務・防災担当

今年度からスタートした太秦河川美化推進会では、河川のパトロールやゴミ拾いなどをはじめ、学区の皆様へ美化活動への参加を呼びかけておられます。
今年の7月27日には太秦小学校の4年生の児童を対象に、天神川に約千匹の金魚を



インタビュー風景

市田会長は、「自分たちの理想とする河川とは、コンクリートで固めて整えられた姿ではない。植物や水中に住む生物がいて、そこに鳥や虫が集まるといった自然に近い河川をイメージしている」とお話しくださいました。
◆この体験で情報の発信には責任が伴うことや、普段目にする新聞や雑誌にも読者に見えない努力があることを知りました。
西院中学校 鴛海 晶
◆原稿を何回も書き直したり、大幅にカットしたりと色々な過程を踏むことを学びました。
西院中学校 井之口 涼子

太秦河川美化推進会「生き方探究・チャレンジ体験」
市では、社会体験活動「生き方探究・チャレンジ体験」を推進しています。今年度は、4人の中学生が記者として、太秦河川美化推進会の市田会長、鶴房さん、井上さんにインタビューをし、記事を作成しました。以下、4人が作成した記事です。
(インタビュー内容)
今年度からスタートした太秦河川美化推進会では、河川の

放ち、素手でつかまえる「金魚つかみ大会」が予定されています。この企画は、「天神川の水质の良さをもちと地域の皆様にも知ってほしい」といった気持ちが込められています。また、参加した児童にきちんと河川での水難事故の予防について教えるのも大切な目的だそうです。

市田会長は、「自分たちの理想とする河川とは、コンクリートで固めて整えられた姿ではない。植物や水中に住む生物がいて、そこに鳥や虫が集まるといった自然に近い河川をイメージしている」とお話しくださいました。
◆この体験で情報の発信には責任が伴うことや、普段目にする新聞や雑誌にも読者に見えない努力があることを知りました。
西院中学校 鴛海 晶
◆原稿を何回も書き直したり、大幅にカットしたりと色々な過程を踏むことを学びました。
西院中学校 井之口 涼子



太秦河川美化推進会の皆様と中学生

◆インタビューでは、その方の気持ちなど本当に伝えたいことを聞き出し、記事にすることがとても難しいなど思いました。
嵯峨中学校 岡本 勇氣
◆新聞を作る大変さを初めて知りました。言葉一つ一つに気をつけ、読者に誤解を与えない記事にすることの大切さを知りました。
嵯峨中学校 小杉 昂

自治会加入率100%を超える!?
地域内外で支える水尾の魅力
水尾学区は、一つの自治会で、学区自治連合会の役割を担われています。50人強の小規模自治会ですが、34世帯全てが自治会に加入し、しっかりとまとまって自治会活動に尽力されています。
30年ほど前から三役を務め、今年度初めて会長に就任された松尾敬道会長にお話を伺いました。
■水尾学区ってどんなところですか。
JR保津峡駅から約4km、愛宕山の裾野にあります。清和天皇ゆかりの地として知られ、昔は山城と丹後を結ぶ交通の要所でもありました。日本における柚子栽培の発祥の地とされ、香り強く希少価値の高い美生の柚子を守り育てていることが自慢です。
■自治会の行事について教えてください。
一大行事は、9月下旬に実施する「フジバカマ鑑賞会」です。「まちおこしのために何かしなければ」と、4年ほど前から役員が中心となり、原種のフジバカマを挿し芽や剪定などを行いながら一生懸命育て、増やしています。畑面に広がる花の蜜を求め、アサギマダラという希少な渡り蝶が舞う風景はとっても美しいですよ。昨年は500人を超える方々が来てくれました。今年も鑑賞会を楽しみにしてくださいね。
盆踊りや運動会も、50人ほどが集まり賑やかにやっています。行事のたびに地域外から応援に来てくれたり、最近では京都嵯峨芸術大学の学生さんも手伝ってくれています。まだまだ一緒にやり始め

たばかりだけど、若い人のパワーはとっても頼もしいです。
■他にはどんな活動をされているのですか。
JR保津峡駅から水尾まで、毎日5往復する「自治会バス」を運営しています。住民はもちろん、観光客の交通手段としても、地域ぐるみで走らせてきました。千日詣りの時もこのバスを活用してもらうと便利です。
山に囲まれているので、「除草活動」は年間通じて行っています。高齢化の進む住民だけではとても追いつかないので、仕事などで水尾を出た人にも戻って来てもらいます。
■自治会運営の苦労話を教えてください。
若い人が少なく、役のなり手が乏しいうえに、自治連合会としても頼まれごとが多いので大変だけど、みんなで協力しながらなんとかやっています。
担い手不足は切実な課題ですね。まことに通える距離にあるのに、若い人たちが出ていってしまうのは残念です。そのためにも地域を盛り上げて魅力のある水尾にしていきたいです。
■最後に一言!
三役を長い間務めていたこともあり、水尾以外のいろいろな人ともつながりができているのが嬉しいです。
限られた人数ですが、支え合いながら歴史ある水尾の地域や伝統を守り、継承していきたいです。



水尾自治会・松尾敬道自治会長
～フジバカマ畑の前に～

発見!
自治会・町内会の
ス・テ・キ
12